

環境活動レポート

2018年6月1日～2019年5月31日(第17期)



福山産業 株式会社

2019年8月1日 作成日

目 次

- ① 環境方針
- ② 会社概要
- ③ 環境管理実施体制・責任及び権限
- ④ 許可の内容
- ⑤ 収集運搬車両及び料金
- ⑥ 環境目標
- ⑦ 環境活動計画
- ⑧ 環境目標の実績
- ⑨ 環境活動計画の取組結果とその評価、
次年度の取組内容
- ⑩ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び
評価の結果並びに違反、起訴等の有無
- ⑪ 代表者による全体評価と見直しの結果

① 環 境 方 針

基本理念

当社は、環境との共生・調和・環境への取り組みを最重要課題として認識し、自ら責任を持ち 燃費目標達成車両台数の増大 環境負荷を継続的に改善していきます。

行動指針

① 事業を通じた環境保護

- 事業活動において、環境保護に寄与できるよう努めます。
- 解体工事に伴う廃棄物を分別し再資源化に取組みゴミ0の循環型社会に貢献する。

② 資源・エネルギーの効率的利用

- 環境への負荷を認識し、省資源、省エネルギー、リサイクル、そしてグリーン購入に努めます。
- 産業廃棄物収集運搬時に常に使う燃料による排気ガスの環境負荷を認識し改善に努めます。
- 収集運搬業では収集運搬車両のエコ・ドライブに努める。

③ 環境関連法規の順守

* 関連する環境法規・条例及び当社が同意したその他要求事項を順守する。

④ 継続的環境改善の実施

- 環境保全に関する目的・目標を設定し、取組み結果を見直すことにより、継続的な環境改善に取り組みます。

⑤ 環境啓発活動と地域・社会貢献活動の推進

- 環境活動レポートを公表する等、社内外に対して環境保護に関する情報の提供を行い、また啓発、教育活動を推進するとともに、地域社会の一員として地域・社会貢献活動の推進に努めます。
- 地域の環境美化に努めます。

2018年 6 月 1日

福山産業 株式会社

代表取締役 福山 友和

② 会社概要

商号	福山産業 株式会社	
設立	平成15年 1月 31日	
資本金	2,000万円	
売上	626,684千円	
代表者	福 山 友 和	
環境管理責任者	福 山 友 和	
担当者	壺井 和之	担当者連絡先 e-mail: tsuboi.k@fukuyamasangyo.co.jp
所在地	<本社> 川崎市高津区千年610番地5 <旭> 横浜市旭区川井宿町59-4 <勝田DEPO> 横浜市都筑区勝田町1294	
電話番号	044-740-6692	
FAX番号	044-740-6693	
従業員数	31名	
事業所	本社・旭事業所・勝田DEPO	
事業内容	建造物解体工事業 / 産業廃棄物収集運搬業	
事業規模	廃棄物総受け入れ量(第17期) 19,290.7t / 年	

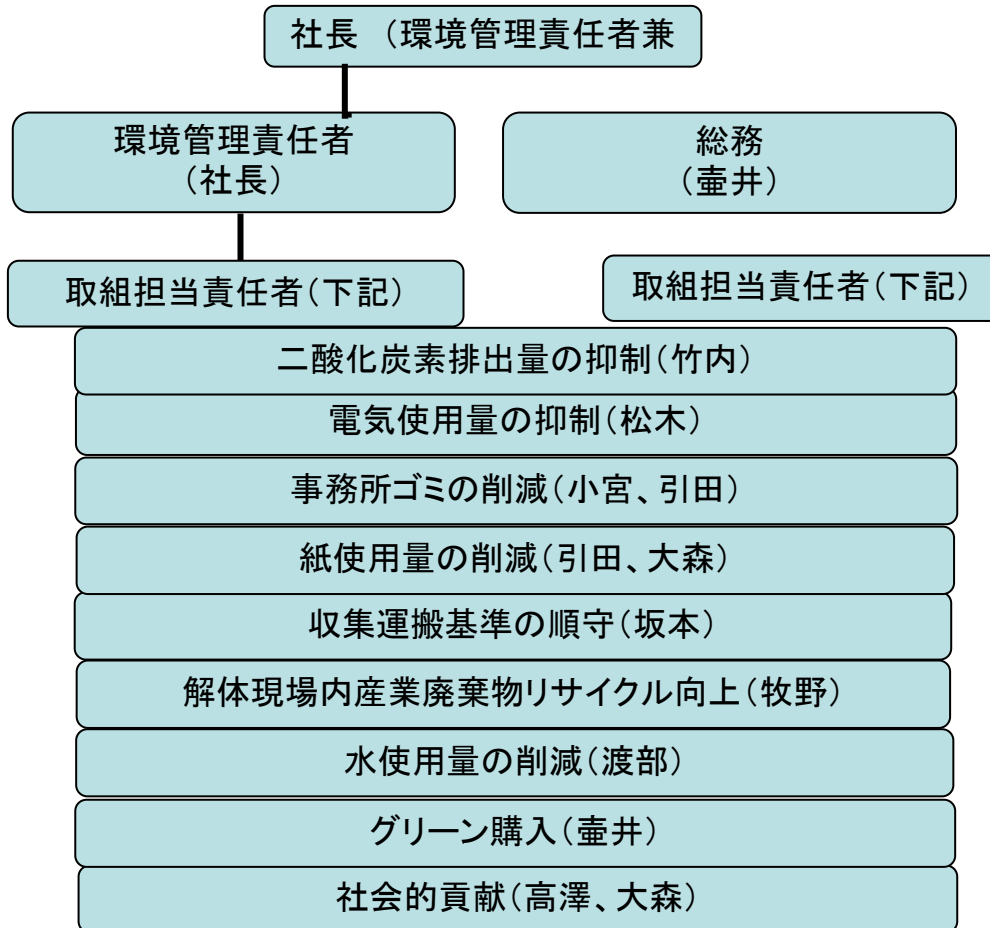
年間工事件数 : 190 件

承認	作成
社長	壺井

③ 環境管理実施体制

組織図

実行機関



環境経営システムに関する責任・権限	
	代表取締役社長 福山 友和
役職	責任および権限
社長	1. 環境管理責任者の任命 2. 環境方針の制定 3. 環境経営システムの実施および管理に必要な資源の準備 4. 環境経営システムの定期的見直しの実施 5. 社内情報の外部公開可否決定
環境管理責任者	1. 環境経営システムの確立、実施および維持するための処置 2. 推進機関であるEA21EMS事務局の責任者として事務局運営 3. 環境経営システムの教育・訓練の計画・実施責任者
エコアクション事務局	1. 環境活動レポート作成準備管理, 集計, 環境管理責任者補佐
取組担当責任者	1. 部門の環境経営システムの総括責任者

④ 許可の内容

建設業の許可			備考	
都道府県及び政令都市	積替保管	許可所得年月日及び有効期限	許可番号	許可を受けた建設業
神奈川県	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	平成30年2月28日 令和5年2月27日	(般-29)第 67484号	造園工事業
神奈川県	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	平成30年2月28日 令和5年2月27日	(特-29)第 67484号	建築工事業、左官工事業、石工事業、タイル・れんが・ブロック工事業、鉄筋工事業、ガラス工事業、防水工事業、熱絶縁工事業、大工工事業、とび・土工事業、屋根工事業、鋼構造物工事業、板金工事業、塗装工事業、内装仕上工事

産業廃棄物収集運搬業				廃油	プラスチック	紙くず	木くず	繊維屑	動植物性残渣	金属屑	ガラス・コンクリート陶器屑	がれき類
都道府県及び政令都市	積替保管	許可所得年月日及び有効期限	許可番号									
神奈川県	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	平成27年6月8日 令和2年3月30日	第01403102476号	●	●	●	●	●	●	●	●	●
東京都	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	平成30年3月17日 令和5年3月16日	第13-00-102476号	●	●	●	●	●	●	●	●	●
千葉県	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	平成28年9月15日 令和3年8月30日	第01200102476号	●	●	●	●	●	●	●	●	●
宮城県	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	平成29年6月14日 令和4年6月13日	第0400102476号	●	●	●	●	●	●	●	●	●
群馬県	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	平成30年7月11日 令和7年7月10日	第01000102476号	●	●	●	●	●	●	●	●	●

特別管理産業廃棄物収集運搬業				特定有害産業廃棄物								
都道府県及び政令都市	積替保管	許可所得年月日及び有効期限	許可番号	鉱さい	廃石綿	ばいじん	燃え殻	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	
神奈川県	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	平成25年10月1日 令和7年8月12日	第01453102476号	●	●	●	●	●	●	●	●	
東京都	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	平成30年8月18日 令和5年8月17日	第13-50-102476号	●	●	●	●	●	●	●	●	
仙台市	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	平成26年11月12日 令和1年10月22日	第05452102476号	●	●	●	●	●	●	●	●	

車両一覧表

No	自動車登録番号	メーカー	形状	車種	最大積載量	積載可能寸法		
						全長	幅	高さ
1	横浜 130 す 1018	いすゞ	ダンプ	4ts	3,850 kg	5120	× 2090	× 2510
2	横浜 130 そ 1023	日野	ダンプ	4ts	3,550 kg	5170	× 2140	× 2650
3	横浜 130 た 1021	いすゞ	脱着装置付コンテナ専用車	4tAR	3,900 kg	5920	× 2200	× 2710
4	横浜 130 ち 1025	日野	脱着装置付コンテナ専用車	4tAR	3,950 kg	5850	× 2230	× 2680
5	川崎 130 さ 1008	日野	ダンプ	4tD	3,800 kg	5360	× 2190	× 2480
6	川崎 130 さ 1011	いすゞ	脱着装置付コンテナ専用車	8t	8,400 kg	6320	× 2270	× 2760
7	川崎 130 さ 1013	いすゞ	ダンプ	3tユニック	3,000 kg	5220	× 1880	× 2690
8	川崎 130 せ 1015	いすゞ	脱着装置付コンテナ専用車	4tAR	3,850 kg	5920	× 2200	× 2720
9	川崎 430 ち 1022	日野	ダンプ	3tD	3,000 kg	4690	× 1690	× 1990
10	川崎 430 に 1020	いすゞ	ダンプ	3tD	3,000 kg	4690	× 1690	× 1980
11	川崎 430 む 1010	日野	脱着装置付コンテナ専用車	3tAR	3,000 kg	4350	× 1690	× 1990
12	川崎 480 う 4036	スズキ	キャブオーバ	白軽	350 kg	3390	× 1470	× 1790
13	川崎 480 え 6022	スズキ	キャブオーバ	軽トラ	350 kg	3390	× 1470	× 1760
14	横浜 430 て 1027	いすゞ	キャブオーバ	2t平	2,000 kg	4680	× 1690	× 1960
15	川崎 430 て 1026	いすゞ	脱着装置付コンテナ専用車	3tAR	3,000 kg	4350	× 1690	× 1990
16	川崎 130 そ 1028	日野	脱着装置付コンテナ専用車	4tAR	3,650 kg	5850	× 2230	× 2700
17	川崎 130 す 1029	いすゞ	脱着装置付コンテナ専用車	8tAR	8,500 kg	6320	× 2270	× 2760
18	横浜 130 せ 1030	三菱	キャブオーバ	2t平	2,000 kg	5130	× 1890	× 2150
19	横浜 430 は 1031	いすゞ	ダンプ	3tAR	3,000 kg	4350	× 1690	× 1990
20	川崎 130 さ 1032	いすゞ	ダンプ	4tD	3,600 kg	5360	× 2190	× 2480
					kg	×	×	
					kg	×	×	
					kg	×	×	
					kg	×	×	

2019.5.31現在

⑥ 環境目標

3

4

5

No	環境方針項目		基準値	年度目標			
			2014年度 (2014.6.1~2015.5.31)	2018年度 (2018.6.1~2019.5.31)	2019年度 (2019.6.1~2020.5.31)	2020年度 (2020.6.1~2021.5.31)	
1	二酸化炭素 排出量の削減	二酸化炭素排出 量の削減	CO ₂ 排出量	218,421 kg-CO ₂ /年	207,500 kg-CO ₂ /年	207,000 kg-CO ₂ /年	206,750 kg-CO ₂ /年
			207,000				
		燃費目標達成車 両台数の増大	軽油燃費	4.50 km/L	4.55 km/L	4.57 km/L	4.58 km/L
			4.50				
2	廃棄物排出 量の削減	一般廃棄物排出 量の削減	57 kg/年	56 kg/年	54 kg/年	54 kg/年	
3	水使用量の削減		水道使用量 415 m ³ /年	394 m ³ /年	393 m ³ /年	392 m ³ /年	
4	化学物質の削減		(PRTR法の対象物質は取り扱っていない)				
5	グリーン購入の推進		グリーン購入 マニュアルの作成	マニュアルに基づく 注文の実施	マニュアルに基づく 注文の実施	マニュアルに基づく 注文の実施	
6	環境配慮サービスの提供		紙使用量	100,000 枚/年以下	95,000	94,500	94,250
			100,000				
			現場周辺清掃回数	49 回/年	49	49	49
			49				
エコキャップ回収量	4,000 個/年	4,000	4,000	4,000			
4,000							

注) 二酸化炭素排出係数はH25年東京電力実績の0.530kg/kWhを適用した。

⑦ 環境活動計画

環境目標項目		取組項目	取組内容
二酸化炭素排出量削減	二酸化炭素排出量の削減	空調の適正管理	・暖房温度は22℃で設定 ・冷房温度は28℃で設定
		照明の適正管理	・不在場所や休憩時の消灯
		エコドライブの励行	・アイドリングストップの遵守 ・急発進・急停止の抑制
	収集運搬車両の燃費向上	各車両の燃費向上	・給油時の燃費の確認 ・燃費計算後の反省項目の確認
		燃費目標達成車両台数の増大	・燃費優良車両の情報公開 ・提供情報の有効利用
		定期的車両点検整備	・定期点検日の設定と実施 ・自動車タイヤ空気圧の適正化
廃棄物排出量削減	一般廃棄物排出量の削減	搬出ゴミの分別	・分別基準の設定と分別ゴミ入れの設置 ・分別ゴミ入れへの遵守
		搬出ゴミのリサイクル	・分別ゴミのリユース ・分別ゴミの適正な業者への引き渡し
水使用量削減		節水コマや蛇口の工夫	・水道蛇口の漏水防止 ・トイレ使用時の適正使用
		解体作業中の散水手順の遵守	・解体工事散水手順書の更新 ・手順書に基づく散水方法の遵守
グリーン購入の推進		グリーン購入マニュアルの作成	・グリーン購入マニュアルの見直し・検討
		マニュアルに基づく注文の実施	・備品購入時のマニュアル確認
環境配慮サービスの提供		紙使用量の削減	・情報漏えい回避資料以外の裏紙使用 ・資料の電子文書化の推進
		現場付近の清掃	・現場付近の清掃基準の作成 ・基準に基づく清掃の励行
		エコキャップの回収	

⑧ 環境目標の実績(2018.6.1～2019.5.31)

No	環境方針項目		基準値	目標	実績	達成度
			2014年度 (2014.6.1～2015.5.31)			
1	二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量の削減	CO ₂ 排出量 218,421 kg-CO ₂ /年	207,500	194,389	○
		燃費目標達成車両台数の増大	軽油燃費 4.50 km/L	4.55	6.21	○
2	廃棄物排出量の削減	一般廃棄物排出量の削減	57 kg/年	56	32	○
3	水使用量の削減		水道使用量 415 m ³ /年	394	284	○
4	化学物質の削減		(PRTR法の対象物質は取り扱っていない)			
5	グリーン購入の推進		グリーン購入マニュアル	マニュアルに基づく注文の実施	マニュアルに基づく注文の実施	○
6	環境配慮サービスの提供		紙使用量	95,000	52,565	○
			100,000 枚/年以下			
			地域清掃回数	49	49	○
			49 回/年			
エコキャップ回収量	4,000	3,500	×			
4,000 個/年						

注)二酸化炭素排出係数はH25年東京電力実績の0.530kg/kWhを適用した。

⑨ 環境活動計画の取組結果とその評価及び次年度の取組内容

目標項目		今年度の取組内容	取組結果とその評価	次年度の取組内容
二酸化炭素排出量削減	二酸化炭素排出量の削減	空調の適正管理	エコドライブの実施により目標を達成することができた、引き続き活動をしていきたい。	継続して実施する。
		照明の適正管理		
		エコドライブの励行		
	収集運搬車両の燃費向上	各車両の燃費向上	収集運搬マニュアルを作成し、講習を開催した結果、効果的に出来た。	
		燃費目標達成車両台数の増大		
		定期的車両点検整備		
廃棄物排出量削減	一般廃棄物排出量の削減	搬出ゴミの分別	マイ水筒・マイコップの利用、それ以外はゴミの持ち帰りのため「0」。コピー用紙は裏紙の使用を徹底した活動を行いました。個人情報等の漏洩の為に限定して裏紙の再利用を徹底した。収集運搬用の紙manifestの保管期限5年を超えたものの処分の為、事務所からの廃棄物が大幅に増えてしまった。	継続して実施する。
		搬出ゴミのリサイクル		
水使用量削減		節水コマや蛇口の工夫	トイレ節水器具、消音器具の定着により削減できた。蛇口をシャワー切り替え付のものにしたため節水効果が出た。工事中の散水手順書を作成し、担当者が確認することによって達成できた。	継続して実施する。
		解体作業中の散水手順の遵守		
グリーン購入の推進		グリーン購入マニュアルの作成	グリーン購入マニュアルを作成し、それに基づき備品購入した結果、効果的に出来た。	継続して実施する。
		マニュアルに基づく注文の実施		
環境配慮サービスの提供		紙使用量の削減	現場近隣周辺清掃マニュアルを活用し、達成出来た。	継続して実施する。
		現場付近の清掃		
		エコキャップの回収		

⑩環境関連法規への違反、訴訟等の有無

- ① 環境関連法規の遵守状況をチェックした結果違反はありません。
- ② 関係当局から違反の指摘は過去三年間ありません。

⑪代表者による全体の評価と見直しの結果

エコアクションのを取得してから数年が経ち、従業員達にも
だいぶ環境に対する認識が高まってきたように感じることができる。
社員総会にて責任者に実績を報告させることにより、社員への
周知、情報共有を行うことができた。
さらなる活動の質を高めるために、環境に対する認識を確認し
引き続き活動を積極的に行っていきたい。